

令和2年度 墨田区立菊川幼稚園 経営報告書

令和3年3月9日

| | |
|---------|---|
| 幼稚園目標 | <p>人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で豊かな心情をもち、主体的に生活する幼児の育成を目指し、小学校就学前に必要なたくましく生きていく力の基礎を培う幼稚園づくりを進めます。</p> <p>○元気な子 ○自分で考える子 ○仲良く遊べる子</p> |
| 目指す幼稚園像 | <p>幼児にとって ○明日が楽しみになる幼稚園 ○一人一人が力を発揮できる幼稚園 ○心と心がつながる幼稚園</p> <p>保護者にとって ○通わせてよかったと思える幼稚園 ○幼児を中心に保護者同士が学び合える幼稚園 ○安全で安心できる幼稚園</p> <p>地域の方にとって ○あってよかったと思える幼稚園 ○幼児が素直で明るい幼稚園 ○地域の教育力が生かされる幼稚園</p> <p>教職員にとって ○使命感とやりがいがある幼稚園 ○創意・工夫を生かせる幼稚園 ○自ら学び、互いに高め合い、協働する楽しさを感じられる幼稚園</p> |
| 目指す園児像 | <p>○元気な子 基本的な生活習慣や態度を身に付け、自立をめざして生活が送れる子 個や集団での運動遊びを行い、積極的に体を動かせる子</p> <p>○自分で考える子 善悪の判断や自己抑制を身に付け、自分で考えて行動できる子</p> <p>○仲良く遊べる子 相手に対しての思いやりの心を持ち、一人一人の違いを認め合える子</p> |
| 目指す教師像 | <p>○専門職としての自覚をもち、謙虚に学び続ける教師</p> <p>○幼児・保護者とよい関係を築き、教師仲間と助け合う教師</p> <p>○メリハリある教育を同一歩調とする教師</p> |

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

| 項目 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|-------|--|------|---|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善策 | 自己評価について | 改善策について |
| 保育活動等 | 園は、子供の主体的な活動を促す教育の実施に努めているか。 | B | 今年度の研究「自信をもって行動する幼児の育成」のテーマをさらに追究し、主体的に遊びや生活に関われる幼児を育成していく。 | A | B |
| | 園は、特別な支援を必要とする幼児に対して、組織的に適切な支援を行っているか。 | A | 保護者の願いを基に、巡回心理士や外部機関の助言を受けて、管理職、担任、支援員、介助員等全職員が情報や支援の方針・方法を共有して、適切な支援をしていく。 | A | A |
| | 園は、幼児の将来の自立に向けた保育活動・相談活動に取り組んでいるか。 | B | 就学までに育てたい10の力を指標に、実態に応じた段階的な保育をする。幼児、保護者の思いを汲み取り、共によりよい手だてを考えながら緊密に連携していく。 | B | B |
| | 園は、教員の指導力を高めるために組織的に取り組んでいるか。 | B | 次年度の研究協力園二年次の発表を目的に園内研を進め、日々の週案会議、園内研、区幼研、幼保小中一貫への参加を通して、指導力を向上していく。 | A | B |
| | 学校関係者評価委員会の意見等 | | コロナ禍でできなかった公開保育や保育参観の替わりとして写真や動画を見る場を作ってもらい子供たちの様子がよくわかった。保護者アンケートも高い割合で肯定的評価を受けている。来年度の研究発表会は菊川幼稚園の保育のよさを内外にアピールする場としてほしい。 | | |

| 項目 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|-------|--|--|---|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善策 | 自己評価について | 改善策について |
| 生活指導等 | 園は、幼児の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。 | B | 職員会議、週案会議、保育の振り返りで定期的に情報を共有し保育の方向性を確認する。児童間トラブルなど問題行動の未然防止と迅速な解決に努めていく。 | B | B |
| | 園は、幼児が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。 | A | 引き続き感染予防対策を徹底しながら、就学前に必要な生活習慣の確立と生活スキルの習得、周囲の人との望ましいコミュニケーションの仕方を身に付けさせていく。全ての幼児ができたことを実感し、自信がつくよう援助していく。 | A | A |
| | 園は、幼児の安全を確保するための取組を行っているか。 | A | 安全指導、安全点検の実施を通して、教職員の危機管理意識を啓発すると共に安全管理を徹底していく。 | A | B |
| | 園は、幼児や保護者からの意見や要望を把握し、保育活動の点検や改善に役立っているか。 | B | アンケートや日頃の対話により保護者の願いを受け止め、できる限り要望や提案に応えられるようにする。また行事の工夫や施設の改善に生かすようにする。 | B | B |
| | 学校関係者評価委員会の意見等 | 園児たちは生活習慣や集団のルールやマナーが身に付いている。自信をつけさせるには、園や家庭で「自分でできることは自分でする」ことを目指して時間がかかったり失敗したりしても自分のペースでやり遂げられるまで見守っていくことも大切にしてほしい。 | | | |

| 項目 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|--------|---------------------------------------|---|--|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善策 | 自己評価について | 改善策について |
| 園の管理運営 | 園は、管理職の経営方針に基づいた、組織的な教育活動・園運営を行っているか。 | A | 園長の経営方針を、園全体で理解し、教育活動を進めていく。次年度も教育課程を変更する際は、活動のねらいや実施方法を検討して適時適切に判断して実施していく。 | A | A |
| | 園は、幼児の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。 | B | 園生活で観察される園児の言動や行動、製作物から読み取れる思いや考えを記録し、指導計画や教育計画を期ごとに見直し、個と集団の目標を修正し指導を工夫していく。 | B | B |
| | 園には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。 | B | 毎月の安全点検、年1回の園施設点検、衛生点検を活用して必要な整備を区に要望したり予算執行したりしていく。ICT活用を計画的に進める。年3回環境整理日を設定する。 | B | A |
| | 学校関係者評価委員会の意見等 | 今後も教職員のみなさんのチームワークのよさを生かして園児のために力を尽くしてほしい。菊川小学校併設の利点を生かし、学校施設の活用を一層進めてほしい。老朽化した施設や備品は園児の安全のためにも早急に更新や改善をお願いしたい。 | | | |

| 項目 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|---------|------------------------------------|---|--|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善策 | 自己評価について | 改善策について |
| 家庭・地域連携 | 園は、教育方針や日常の保育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。 | B | 今年度と同様の状況を想定し、写真や画像の掲示やホームページの充実、情報配信メールの活用、園案内、保護者の会が作成してくれたチラシなどにより積極的にPRしていく。 | B | A |
| | 園は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。 | B | 保護者会、学校運営連絡協議会で、行事の告知やPRをして理解と協力を得るようにする。相互の取組にできる限り参加していただけるように日頃から連携、協力していく。 | B | A |
| | 学校関係者評価委員会の意見等 | 今年度はコロナ禍のために、幼稚園公開や保育参観、行事の参観ができなかったのは残念であった。スライドや動画により園児たちが健やかに成長していることがわかり安心している。次年度は例年のように園児に直接会えることを楽しみにしている。 | | | |

2 令和2年度学校評価のまとめ

地域、幼稚園関係者、保護者の皆様にはいつも園の教育活動にご理解ご協力をいただき感謝しています。感染防止対策をとり工夫しながら保育をしてきました。園児たちは元気に過ごすことができました。これからも教職員個々の主体性を尊重し合い、園長を中心に皆で力を合わせて取り組んでまいります。

以上の通り報告いたします。

墨田区立菊川幼稚園 園長 柿沼 広美 公印